

『絵馬に一年の願いをこめて』

長浜八幡宮にて
いぶきやま初詣



広報

こほくかい

新春
号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)

○住所／滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行者／赤井耕太郎

○発行日／令和2年1月27日

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

2020年(令和2年)の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申しあげます。

旧年中は、当法人が実施します各事業の運営に格別のご理解御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は平成から令和への元号変更、ラグビーワールドカップの開催、消費税のアップ等々目まぐるしい動きのある一年でした。そんな中、滋賀県において「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」が施行されたことは、障害者福祉に携わるものにとっては、意義ある年であったと思っております。湖北会としましても、今まで以上に障害者差別解消法の考え方を地域にしっかりと根付かせ、しょうがい及びしようがい者理解の促進を図っていきたいと考えております。

また、関係各位のご理解ご協力のもと、念願でありました「湖北まこも」の改築に着工することができました。昨年の11月に起工式を挙行し、本年10月に新館が完成、その後現在の建物の解体を行い工事完成は、来年2月を予定しております。

さて今年は、2021年次期報酬単価見直しの前年にあたります。現時点で「食事提供加算」「送迎加算」等加算の廃止がさやかれており、報酬単価も削減の方向で検討されているとの情報もあります。法人運営の安定を図るためにも、この動きに注目し、今年度から対応策を考えなければと思っております。

利用者支援におきましては、役員・職員ワンチームとなり、意思決定支援を念頭に、必要な時に必要な支援が提供できるよう、人材確保とさらなる専門性の向上に努めて行く所存です。

ここに旧年中のご厚情にあらためて深く感謝申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、ご支援いただきます皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

2020年(令和2年)正月
社会福祉法人 湖北会
理事長 赤井耕太郎
役職員一同

湖北まこも 改築工事 進捗状況

11月6日に起工式も終わり、11月21日より工事は本格化し、仮設道路の設置から基礎工事へと移行しています。

利用者さんが新しい環境に移られるのは11月を予定していますが、それまで事故なく順調に工事が進むことを祈るばかりです。



『湖北のアール・ブリュット展2019』開催される

12月6日から8日の3日間曳山博物館伝承スタジオにおいて、『湖北のアール・ブリュット展2019』が開催されました。今回で9回目の開催となり、地元はもちろんのこと県外からの来場者もあり、多くの方に「生の芸術」のすばらしさを感じ取っていただけたのではないかと思います。湖北会事業所の利用者含め、約45名、70点の絵画・粘土作品が展示されました。



あそしあ 日帰り旅行－豪華ランチを食べに行こう－



12月12日に日帰り旅行で近江八幡休暇村に出かけてきました。昼食では近江牛のすき焼きや近江牛のお寿司、近江牛のステーキなど近江牛尽くしの普段は食べられないような豪華な食事で、皆さん笑顔で美味しいように食べられました。食後には、ラ・コリーナ近江八幡を散策しました。敷地内のカフェでバームクーヘンやどら焼きなどを食べたり、お土産を選んだりと皆さん楽しそうでした。散策中は雨も降らず、天候にも恵まれケガや事故もなく無事に日帰り旅行を終えることができました。

やまぶき 小学生との交流会

～かわいいサンタから 少し早いクリスマスプレゼント～

12月17日にやまぶきに隣接する伊香具小学校の3年生の児童と交流会が行われました。毎年6月～7月に交流会があり、今年度も7月11日に行われましたが、児童の皆さんがあなたと一緒にもう一度交流したいと言つてくださったことで2回目の交流会を行う事になりました。歌や楽器の演奏、室内ボーリング、クリスマスツリーの飾り付けなどを一緒に行い、大きなツリーと1人1人に雪だるまメダルを頂き大変楽しいひと時を過ごさせていただきました。



ゆるり

日帰り旅行

「南知多の旅」



11月1日に愛知県へ日帰りバス旅行に行ってきました。

中部国際空港のセントレアホテルでランチビュッフェを堪能してから、広い空港のたくさんお店がある中で買い物をしたり、たくさんの種類の大きな飛行機が発着する様子を間近で見たりすることができました。

その後は、南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国に立ち寄り、アシカとふれあい体験をしたり、なつかしいおもちゃを手にとったり、アトラクションに乗ったりと、みなさんそれぞれに楽しまれました。最後のアシカイルカショーでは、アシカとイルカのコラボレーションが迫力満点で、みなさんから歓声が起きた拍手をしたりと釘付けで観覧しておられました。家族と一緒に楽しい旅行になったと思います。



ふくらの森 日帰り旅行「京都」

ふくらの森は、9月27日に京都へ行ってきました。今回の旅行は京都鉄道博物館と京都水族館のどちらかを選択して、参加頂く企画でした。鉄道博物館では実物の電車のスケールに圧倒され感激しました。水族館では神秘的な空間に心癒され、イルカショーは大変愉しく感動的でした。皆さんの「笑顔」で溢れた旅行になりました。



ワークスさかた 新年会行事

1月11日にワークスさかた新年会を開催しました。

午前中は、グループに分かれて、利用者さん個人の目標や思いを書いてもらい(難しい方は支援員がフォローに入りながら)、グループ内のメンバーに伝えることをしました。後半はお互いのよいところを書いて、伝えていくこともしましたが、皆、褒められるることはうれしいですし、照れながらも笑顔が溢っていました。

一緒に仕事している他の利用者さんがどのような目標を持ち、どのような思いで作業しているのかを聞くことで、さかた全体でその方を協力していくといいなあと思います。

午後からは、ビバシティ彦根で食事をした後、それぞれが買い物やゲームなど楽しんでおられました。



新顔登場

『新人職員紹介』

やまおか ひろゆき
山岡 弘幸

- 所 属 ライフまいばら
- 趣 味 スノーボード・ゴルフ
- 一 言

10月1日に入職をしてから、日々、利用者・家族・職員のみなさんから、色々なことを教えていただき、勉強をしています。生活支援員として、利用者みなさんのがいにこたえられるように、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

ほった きみよし
堀田 公義

- 所 属 ワークスさかた
- 趣 味 外遊び・料理・釣り
- 一 言

一時、湖北会から離れておりましたが、この度お世話になることになりました。



離れていた間は、放課後等デイサービスのお仕事をさせてもらっていました。

利用者さんお一人おひとりに幾人もの人が関わり支えていることを経験させて頂きました。

そこで得たことをこれから関わる利用者さんや、今後、福祉サービスを利用される方々に少しでもお手伝いが出来るように学んで返していきたいと思います。

シリーズ ますすめスポット vol. 20
八幡神社

岐阜県大垣市にある八幡神社は大垣駅から西に徒歩10分の距離にあります。大垣市の総鎮守であり、例年5月15日(現在は5月15日前の土・日曜日)には大垣祭という、大垣八幡神社の例祭があります。これは城下町大垣に初夏の訪れを告げる360年余の伝統を誇る祭りとなります。境内には5つの境内社があり、それぞれに御祭神が一人ずつ祀られています。また、2004年(平成16年)に整備された新しい自噴水があり、大垣駅からも近く市民の憩いの場となっています。いつも多くの方が足を



運び、水を汲んでいる姿を目にします。最近は映画「銀魂2」の撮影場所に使われたとの話も…。

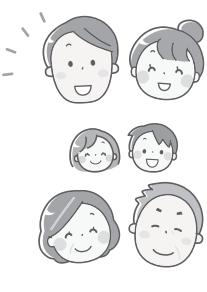
皆さんも是非一度足を運んで参拝に行かれてみてはいかがでしょうか。

二〇二〇年、いよいよ、オリンピックイヤー。これからどんどん盛り上がりがお祭りムードになることになるという噂も…。確かに、人口減少や更なる高齢化に連なる日本の抱える課題は深いのが現実でしょ

う。しかし今年は子年(ねずみ年)。ねずみ年は、繁栄の年・厄除け年です。厄除け年には、新しい運気のサイクルの始まりです。みんなはどのように進れますか?

されば、いいことは信じて悪いことは改善していくような意識を持つて、良い年になります。前向きで明るい年になるとされています。

さあ、新しい運気のサイクルの始まりです。みんなはどのように進れますか?



編集委員 服部

編集後記